
～ サラマンダー ～ 冴えない男の転生記

オリンピア

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

「サラマンドー」冴えない男の転生記

【Nコード】

N8180Z

【作者名】

オリンピア

【あらすじ】

起きたら異世界に居た。
スピード展開ファンタジー。
中年男の壮大(?)な冒険。

ブログ 目覚めたら異世界

俺はその日、映画館に行っていた。
確か、恋愛物だった気がする。

そこで寝ちまったんだよな

気づいたらこの野原に居た。

何故か？

知るか

ここから歩き出そう。

どこへ？

第二の人生へ。

おっと、自己紹介が遅れたな。

俺は坂木 さかき 茂 しげる だ。

32でIT企業の課長をしている。

いい年で中年だからな、この年で第二の人生って、

無理があるなあ・・・

20前にRPGゲーをしてたから、ここはどこだか掴めてきた。
予想が合っているなら、ここは異世界だ。

え？言わなくても分かる？そうかい・・・

まあいい、町を見つけるか・・・

西の町、フェイトにて

俺はそのまま西へ進み続けた。やがて町でも出てくるだろう。思ったからだ。

止まらず進む。町はいまだ面影を現さない。本当に街なんてあるのか？

俺に聞くなよ、俺よ・・・

しばらく進み続けると、建物の群が見えた。

ちよつと待てよ・・・それって街じゃねーか。

え・・・！！？

「町だああああああああ」

思わず叫んで走って行く。」

着いた。何だここは。

静かだな。

おや？人がいるぞ

「すみませーん、人はいますかー？」

「は・・・はい、」

「助けてほしいんですが。」

「は・・・は・・・はい・・・」

なんで脅えてんの？

自分の服を見る。

ああ、黒のスーツ来てたからか、異世界なら珍しいもんな。

「この格好は気にしないでね・・・」

「ところで、君、名前は？」

「ジ・・・ジャン・・・です。」

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n8180z/>

～サラマンダー～ 冴えない男の転生記

2011年12月26日22時56分発行